

**「給与明細の  
カラクリと社会の  
オキテ」第3版  
落合 孝裕 著**



新入社員に限らず、サラリーマンで給与明細の各項目を理解している人はそう多くない。自分の給料を「なんだかんだ引かれて25万円ちょいかな」という説明しかできないのでは、社会人として少々恥ずかしい。

そこで、これまで多くの「~わかる本」を著してきた落合税理士が、「給与明細の仕組みがわかれば社会がわかる！」をテーマに書き下ろしたのが本書だ。

給与明細の各項目について、本文と図表の見開きで解説。2004年の初版から6年以上のロングセラーで、今回の第3版では終章に「マネーをどう運用するか」を追加。若い人向けに、決算書、社会保険、税金を理解してもらおうテキストとしての要素も盛り込んだ。秀和システム発行、1050円(税込み)。